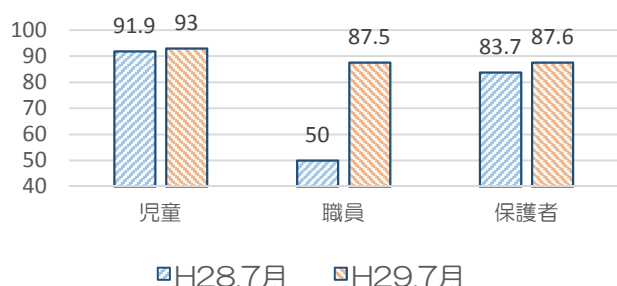
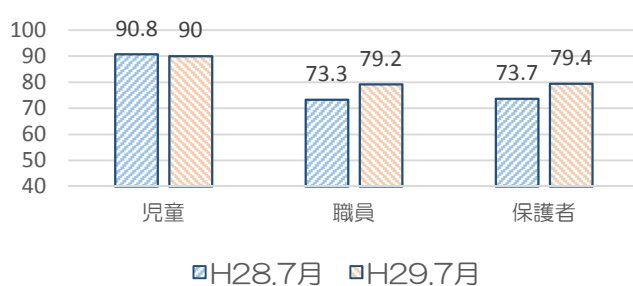


児童・教師・保護者の意識の変化

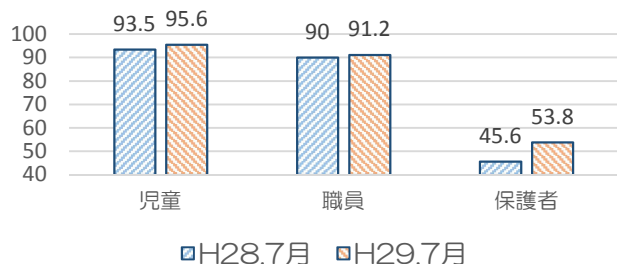
(%) 目を見て笑顔であいさつ



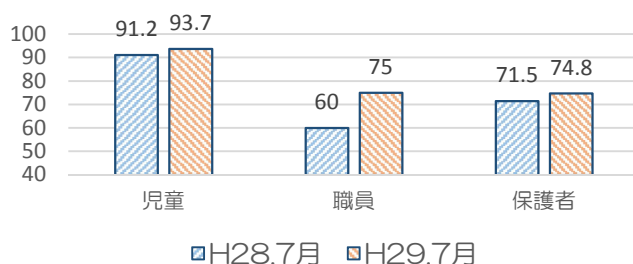
(%) 勇気をもって挑戦



(%) くつをそろえる



(%) 丁寧な言葉づかい



○重点的に取り組みたい本校の課題に関する項目は、児童・教師・保護者共に伸びが見られた。研究を通して三者の意識の差が縮まり、児童のよりよい行為が多く見られるようになった。

成果と課題

【仮説1について】

- 学校教育目標を具現化する重点目標を示し、道徳科の授業と日常生活での道徳的実践を行うことで、児童がよりよい行為をしようという意識をもち、変容へとつながった。
- 学期毎に重点目標を明確にした道徳教育を行った結果、本校の目指す学校像を意識した道徳教育を推進することができた。
- 児童の自己評価と学校、家庭から見た児童の評価を比較することにより、児童の実態が浮き彫りになり、本校の強みと課題を把握することができた。できるようになったことは称賛し更に輝くよう、課題は引き続き重点的に取り組めるよう、道徳教育の充実を図る。

【仮説2について】

- 職員はノート指導案の作成や授業検討を日々積極的に行い、道徳科の授業への関心・意欲が高まり、授業力向上につながった。児童からは、道徳科の授業で学んだことが日常生活の会話に出るようになり、職員が道徳科の授業を大切にすることや、「道徳科」と「道徳教育」、相互の関係を知ることの重要性を実感できた。
- 作成した様々な掲示物によって道徳教育の見える化が図られ、児童には道徳的な環境の提供ができ、職員へは道徳教育の意識付けができた。
- 児童の道徳科の評価を家庭に示すこと、家庭へ道徳教育の発信をすることなどによって、学校・家庭・地域が一体となって児童の道徳性を育もうとする学校の姿勢を示すことができた。

【ご指導いただいた先生方】

文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官	浅見 哲也 先生
東京学芸大学教授	永田 繁雄 先生
北陸大学教授	東風 安生 先生
埼玉県教育局市町村支援部長	松本 浩 先生
埼玉県教育局市町村支援部義務教育指導課長	大根田頼尚 先生
埼玉県教育局市町村支援部義務教育指導課教育指導幹	増田 正夫 先生
埼玉県教育局市町村支援部義務教育指導課指導主事	磯山 貴則 先生
埼玉県教育局市町村支援部義務教育指導課指導主事	安元 信幸 先生
埼玉県教育局北部教育事務所長	加松 浩 先生
埼玉県教育局北部教育事務所主席指導主事	松本 誠 先生
埼玉県教育局北部教育事務所指導主事	中原 裕 先生
埼玉県立総合教育センター指導主事	清水 良江 先生
深谷市教育委員会教育長	小柳 光春 先生
深谷市教育委員会次長兼学校教育課長	吉田 勇 先生
深谷市教育委員会学校教育課課長補佐兼指導主事	本多 斎士 先生

【研究に携わった職員】

<平成29年度>

(校長)嘉藤 央 (教頭)荻野浩和 (主幹教諭)加藤英俊 (研究主任)浜野清人
 森田欣也 大澤章子 金井佳代子 筑井一郎 吉野治美 ○飯野貞代
 坂田絢菜 梅沢千里 山中健也 石橋恵子 金子聖子 島田拓史
 ◎深澤記子 ○伊藤友紀 大垣光平 松本秀和 ◎新井秀侑 杉田 梓
 小泉琢磨 ◎新藤久美子 加島佳子 村野裕子 大沢美子 新井隆子
 塚原美千子 浅見知子 茂木美佐子 野村真司 村岡宏美 富田由美
 佐藤美千子 島田幸子 小暮京子 増田弘子 高橋幹二 三浦洋子
 オマー・マスード (◎部長 ○副部長)

<平成28年度>

浅見哲也 木村 宏 松村裕美 小杉友里 根岸栄江
 伊藤義美 櫻沢爵良 金井 涼 保泉美香